

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」

東京家政学院大学の入学試験の受験を希望する方は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の各事項について、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○自主検温の実施について

- ・試験日の1週間程度前から朝などに体温測定（毎日）を行うようにしてください。

○医療機関への受診等について

- ・試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関で受診してください。

○試験当日について

- ・試験当日は必ずマスクを持参し、試験場内では昼食時、監督者からの指示があった場合等を除き、常に着用するようにしてください。
- ・試験会場には消毒用アルコール等を設置しているので、入退室の際は必ず手指を消毒するようにしてください。
- ・試験会場では他者との接触や会話を極力控えるようにしてください。
- ・試験会場は換気のため、窓の開放等を行うことがあるので、上着等の体温調整ができる服を持参してください。
- ・食堂の営業等を行いませんので、昼食等が必要な場合は各自持参してください。
- ・試験会場で体調不良になった場合は、速やかに監督者等に申し出てください。
- ・保護者（付添者）用の控室は用意いたしません。

○試験終了以降について

新型コロナウイルス感染症の感染が判明した受験生等がいた場合、本学は濃厚接触者特定のため、保健所等の行政機関が行う必要な調査へ個人情報を提供することがあります。

○「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

なお、新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師から治癒したと診断されていない者、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者、及び発熱・咳等の症状があり試験当日の検温で37.5度以上の熱がある者は受験を認められません。（一般選抜では新型コロナウイルス感染症に罹患し、受験が認められなかった方について、別の入試日程への振替または追試験等の特別措置を講じますので、アドミッションオフィスまで連絡してください。）

※今後の状況（感染拡大等）に応じて、上記の項目は変更等となる場合があります。